

10-1 貨幣が資本に転化するための条件として自由な労働者

人格的な自由と生産手段からの自由

「貨幣が資本に転化するためには、貨幣所持者は商品市場で自由な労働者に会わなければならない。自由というのは、二重の意味でそうなのであって、自由な人として自分の労働力を自分の商品として処分できるという意味と、他方では労働力のほかには商品として売るものをもっていなくて、自分の労働力の実現のために必要なすべての物から離れ解放たれており、すべての物から自由であるという意味で、自由なのである。……そして、この一つの歴史的な条件が一つの世界史を包括しているのである。」

(大月『資本論』①P221-223)